

令和6年度 第1回苫小牧市消費生活審議会開催結果（会議録）

開催日時 令和6年7月10日（水） 午後1時30分～2時10分

開催場所 苫小牧市民活動センター 3階会議室2

出席者 【委員】

福本達也委員、千葉武徳委員、田中敏彦委員、池田光美委員、横山誠一委員、山内幸子委員、南史枝委員、城川幸子委員（8名出席、4名欠席）

【市・事務局】

柴田市民生活部長、相原市民生活部次長、畑島市民生活課長、本田市民生活課長補佐、津田市民生活課副主幹、増岡市民生活課主査

《会議概要》

- 1 開 会
- 2 部長挨拶
- 3 委員の変更
- 4 議 事
 - (1) 報告事項
令和5年度 消費者行政の取組状況
 - (2) 協議事項
令和6年度 消費者行政の主な取組（案）
- 5 その他
- 6 閉 会

4 議事（要旨）

(1) 報告事項

令和5年度 消費者行政の取組状況

資料1、資料2により、事務局から説明を行った。

(南委員)

資料2「関係部署における取組」の経過は、どれも大切な取組だと思うが、検討や協議しているという文言で終わっているの、いつまでに実施するという期日の目安はあるのか。

(事務局 津田副主幹)

それぞれに何月何日までとは言えないが、できる限り今年度の実施できる形で、例えば1番は実際に講師と確認を行っている状況であり、4番は具体的に担当課の健康支援課と協議が進んでいる状況になっており、近々実施できるものと思っている。

(事務局 畑島課長)

まずは、今年度中に実施ができないかというところで進めているが、その中で③の青少年課のキッズタウンへの出展は、9月8日の開催予定となっており、ここだけは行事の日程が決まっている。

(2) 協議事項

令和6年度 消費者行政の主な取組 (案)

資料3、資料4により、事務局から説明を行った。

(山内委員)

消費生活サポーターは、具体的にはどのような活動をするのか。

(事務局 津田副主幹)

詳細については固まっていないが、現時点では消費者トラブルで困っている人を相談機関等につなげる、消費生活に関する情報を収集する、消費生活に関する知識を学ぶ、地域において情報や知識を広めるといった役割を担っていただくことを考えている。

(山内委員)

それは一般の人から公募するということなのか。

(事務局 津田副主幹)

サポーターの要件は、市内在住又は通勤通学する18歳以上であること、サポーター研修を修了することとしている。担い手は、広く一般市民の方を想定しているが、町内会役員、民生委員、福祉・介護職の方などにも受講を勧めたいと考えている。

(福本会長)

今までにあったイベントなどで、何か結果の発表などはあるのか。

(事務局 畑島課長)

現行の第2次計画の取組状況については、次回の審議会の中で進捗状況、取組結果を説明したいと考えている。

5 その他

(事務局 津田副主幹)

次回の審議会は、来年の2月に開催する予定となっている。詳細については、後日連絡させていただく。

6 閉会